

# キラリ わたしの学校区

～東連携型小中一貫校～

藤岡第一小学校、美九里東小学校、美九里西小学校、東中学校の4校からなる東中校区は、「君もいつかは東中生！」を合言葉に、学校間の連携、児童生徒や教職員の交流、PTAの連携に努めてきました。本年度は、特に、中学校卒業時に希望する進路が実現できるよう、4校が連携し小学校から中学校までの9年間を見通して、児童生徒の学力向上に取り組んでいます。中でも、中学校に入学した生徒がスムーズに中学校生活を送ることができるよう、授業中の学習ルール(聞き方・話し方やノートの取り方など)の共通化、家庭学習の習慣化、放課後や長期休業中の個別指導・補充指導の実施、教員が他校に出向いて行う専門の授業、小学校での教科担任制の



↑中学校教員による出前授業。中学校の英語教員が小学校に出向いて、5・6年生の英語の授業をしています。

## 特別号 東中校区

問い合わせ 学校教育課(☎508212)  
東中学校(☎20761)



↑地域でふれあうあいさつ運動。中学生が出身小学校に出向いて、あいさつ運動を行っています。

導入、規則正しい生活リズムの確立、保護者・地域の方の教育活動への積極的な参加など、具体的な取り組みを進めています。

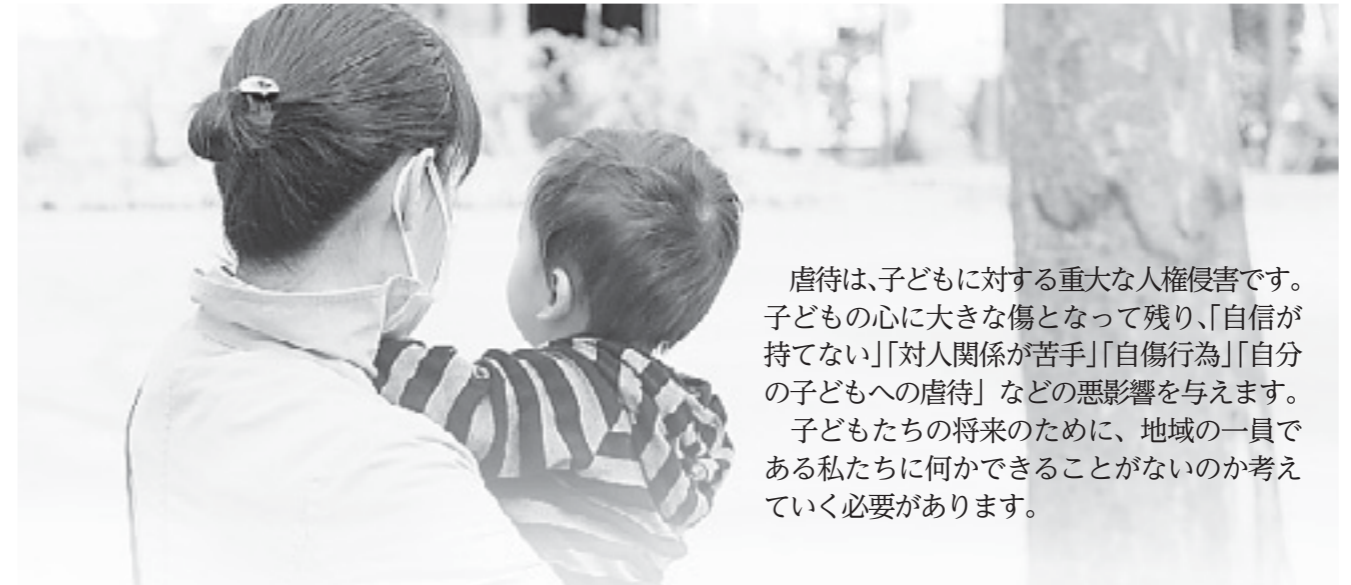
また、児童生徒の学力の向上は、児童会・生徒会活動が盛んであること、明るい学級で友達同士の仲が良いこと、朝食を毎日食べる・あいさつをする・忘れ物をしないなどの生活習慣が身に付いていることなど、基本的な部分がきちんとしていて初めて達成できることです。どの子どももみな健やかにのびのびと成長できる環境をつくるため、今後とも、学校と家庭、地域の三者が連携して小中一貫教育を推進していきます。

# 子どもの人権

～子どもを虐待から守る～

# 人権を考へる

問い合わせ 生涯学習課(☎226888)  
子ども課(☎402268)



虐待は、子どもに対する重大な人権侵害です。子どもの心に大きな傷となって残り、「自信が持てない」「対人関係が苦手」「自傷行為」「自分の子どもへの虐待」などの悪影響を与えます。子どもたちの将来のために、地域の一員である私たちに何かできることがないのか考えていく必要があります。

### 虐待の要因

- ・なぜわが子を虐待するようになることが起こるのでしょいか。多くの場合、さまざまな要因が重なった時に子どもへの虐待が引き起こされます。
- ・親による要因
- ・育児不安や家庭環境などのストレス
- ・親自身の虐待された経験
- ・体調によるもの
- ・子どもによる要因
- ・かんしゃくの激しさやこだわりの強さ、性格などを起因とする育てにくさを持っている
- ・周囲の環境による要因
- ・育児に関して相談できる人がいない
- ・不安定な夫婦関係
- ・経済的な不安

### 虐待の通報・相談窓口

市役所子ども課  
☎40 2268  
ふじおか子育て 110 番  
☎24 5110  
西部児童相談所  
☎027・322・2498  
こどもホットライン 24  
☎0120・783・884  
児童相談所全国共通ダイヤル  
☎189 (いちはやく)  
藤岡警察署  
☎20 0110

虐待する親の大半は、一人で苦しみ、悩み続けた結果、子どもを虐待してしまおうという悲しい現状があります。

**虐待から守るために**

◇安心・安全を優先に  
「もし間違っていたら……」  
と思ひ、身近で起きているかもしれない虐待を見逃してしまふことが多いようです。気になる家庭があったら、まずは相談しましょう。虐待している親も誰かに気付いてほしいというサインを送り続けているのかもしれない。

◇地域で育てる  
欧米では、地域全体で子育てをしています。日本では子どもは親が家庭で育てるものという考え方が根深く、重大

### 子どもたちの未来のために

子どもたちは藤岡市の宝です。虐待により不幸な人生を歩ませるのではなく、笑顔とやる気と希望に満ちあふれた子どもを育てるため、家庭・学校・地域が一緒になって取り組んでいくことが大切です。

な事態へ発展することが少なくありません。この認識を変えていくためには、地域(近所)でのコミュニケーションが大切です。あいさつをするなどの小さな触れ合いが人間関係を築き、苦しんでいる親や虐待を受けている子どもを救う第一歩になります。

◇里親として育てる  
さまざまな事情により家庭で生活することができない子どもがいます。家族の一員として迎え入れ、愛情と誠意をもって養育してくださる里親が重要な役割を担っています。群馬県では里親として登録している人の数が足りていません。里親になる要件や手続きについては、児童相談所に問い合わせください。

welcome to library

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

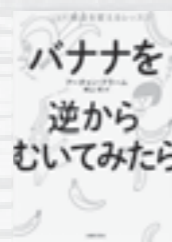
開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 藤岡市立図書館☎21669

22年目の告白  
—私が殺人犯です—



著者▷浜口 倫太郎  
書籍編集者・川北未南子の前に突如現れた美青年・曾根崎雅人。彼から預かった原稿は、時効となった連続殺人事件の犯行を告白したものだ……。

バナナを逆から  
むいてみたら



著者▷アーチャン・ブラーム  
32のユーモラスなショート・ストーリーから学ぶ人生の視点の考え方レッスン。サルがバナナを逆からむくように、怒りや悩みは視点を変えたらあつけないほどラクになる！

ドン



著者▷飯島 勲  
日本で政治が動くとき、そこにはリーダーだけでなく、表舞台には立たない「ドン」の存在があった。永田町生活40年の著者が見てきた、ドンたちの真実を紹介する。